

<b>評価領域</b>	教育課程・学習指導
-------------	-----------

<b>重点目標</b>	社会参加の力を育む地域の特色を生かした教育課程の展開	P
<b>現 状</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会参加の力を身に付けるため、本校の教育環境や地域の特色を生かした小・中・高で一貫性のある教育課程を編成している。</li> <li>2 子どもの思いや願いに応え、児童生徒が共に学び合う体験的・実地的な学習による授業改善を積極的に進め、児童生徒の変容を明らかにしようとしている。</li> </ol>	
<b>具体的な目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域と共に生き、地域に貢献する学校づくりを推進する。</li> <li>2 子どもの思いや願いに応え、社会に参加する力を育む教育活動を展開する。</li> <li>3 「選択と集中」を推進し、弾力的で効果的に業務を遂行する。</li> </ol>	
<b>目標達成のための方策</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「街は大きな教室だ」を合い言葉に、地域の特色を生かした作業学習や感謝される体験を設定し、地域と共に生きる教育活動を展開する。</li> <li>2 校内研究授業や大館市小中学校の授業研究会等への参加で、幅広く授業を捉える、深く的確に授業を分析する、実態に基づいて授業を構築する等の視点により授業力を高め、授業改善を進める。</li> <li>3 就労に向け、農園芸や木工、陶芸、縫製等の作業学習を発展的・継続的に行い、作業活動への興味・関心を高め、基礎的な作業態度や技能を養う。</li> </ol>	
<b>具体的な取組状況</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「地域素材・地域展開」をキーワードに、小中学部では近隣及び市内中央部の小中学校との交流学习、高等部では新設校との継続交流、地域行事への積極的な参加など、地域とのつながりを強めつつ、新しい結び付きも取り入れた学習を積極的に進めた。</li> <li>2 全校研究会や自主公開研究会、一人一授業研、初任者指導に係る授業研究会及び事前事後の研究会を計画的に全校体制で実施した。指導と評価の整合性を視点にしつつ、PDCAサイクルによる授業改善を図った。</li> <li>3 地域の諸施設や多くの職場の理解と協力を得、児童生徒自身の学びの充実を図ると共に、地域のために自分たちができることを探りながら、一年間継続して取り組んだ。</li> </ol>	D
<b>達成状況</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域や地域の人々とのつながりに重点を置いた授業や地域行事等への取組を継続したことにより、児童生徒の挨拶や返事等、コミュニケーションの側面からも望ましい変容が顕著</li> </ol>	

	<p>に見えてきた。</p> <p>2 年4回の全校研究会、年4回の教育課程検討委員会、年3回の授業研究に係る研修講演会の開催、自主公開研究会等により研究が深まっている。また、若年教員の意欲溢れる研究授業やベテラン教員の高い授業力で学校全体の授業力が向上している。</p> <p>3 高等部3年生17名のこれまでの取組で、福祉施設利用10名、一般就労7名となった。一般就労は目標としていた全員が就労できた。</p>	
--	---	--

<b>自己評価</b>	<p>(評価)</p> <p>A</p>	<p>(根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域素材・地域展開」をキーワードに、地域の教育的資産を教育課程に位置付け、地域や家庭に開かれた学校づくり、信頼される学校づくりを推進することができた。</li> <li>・地域の特別支援教育のセンターとしての役割を積極的に推進しつつ、学校間交流や他校の授業参観等により、学校全体の授業力が向上した。</li> <li>・想定していた7名がすべて一般就労できた。</li> </ul>	<b>C</b>
-------------	----------------------	--	----------

↑ 評価基準 ↓

A : 具体的な活動がなされ目標を達成できた  
 B : 具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない  
 C : 具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない

<b>学校関係者評価と意見</b>	<p>(評価)</p> <p>A</p>	<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「街は大きな教室だ」を合い言葉に教育活動を展開していることが、新聞等で紹介され、地域が力強く応援してくれていることにつながっている。</li> <li>・地域にある物、特産品等を意識して取り入れて作業学習が行われており、とても感心した。</li> <li>・先生方の学習に関する様々な工夫が随所に見られ、子どもたちの特性を踏まえ、個別に対応することで、一人一人の能力をしっかりと高めている。</li> </ul>	<b>C</b>
-------------------	----------------------	--	----------

<b>自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と共に育ち、地域に感謝される学校づくりを推進する。</li> <li>・地域の特別支援教育のセンターとして求められる機能を積極的に推進すると共に、関係機関と連携しながら人材育成及び特別支援教育についての啓発に努める。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の視点により授業の質を高め、児童生徒の時代に求められる資質・能力を醸成する。</li> <li>・新たな職域開発や地場産業等に立脚した職業教育や進路指導を充実させ、働く力を含めたキャリア教育の充実を図る。</li> </ul>	<b>A</b>
------------------------------	--	----------